

あさおの福祉

# ほほえみ

第75号

編集・発行

川崎市麻生区社会福祉協議会

〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1F 福祉パルあさお内

発行人:山本 浩真 編集:広報啓発委員会

TEL 952-5500 FAX 952-1424

URL www.kawasaki-shakyo.jp/asao/

mail info@asao-shakyo.com



麻生区社協  
キューちゃん



麻生区社協

検索

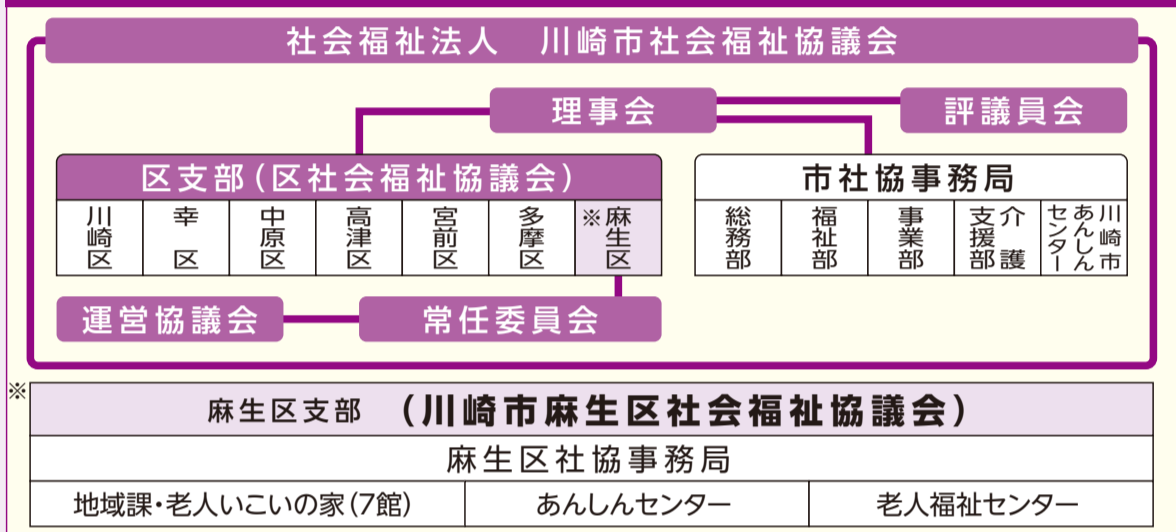
## 川崎市社会福祉協議会と 区社会福祉協議会の法人合併について

このたび、川崎市社会福祉協議会と市内の7区の区社会福祉協議会は、令和2年4月1日に合併し、一つの社会福祉法人となりました。

市社会福祉協議会は存続法人として、法人関係業務の集約により合理的・効果的な経営基盤の強化を図り、区支部としての各区社協では、これまでの事業を継続しつつ、さらなる地域福祉の推進に努めてまいります。

麻生区社会福祉協議会は、これからも地域における人と人とのつながりを大切に、麻生区で安心して暮らし続けることができる地域づくりに取り組んでまいりますので、今後とも、区民の皆様の一層のご支援・ご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 市社協・区社協の新たな組織図



## 令和2年度麻生区社会福祉協議会賛助会費 実績報告 ～みんなでささえる みんなのふくし～

実績額 6,246,860 円 (令和2年9月30日現在)

地域の皆様、また、新型コロナウイルスが流行している中で募集にご協力をいただいた町会・自治会をはじめとした関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

賛助会費は5月末時点でとりまとめを行い、地区社会福祉協議会への助成をはじめとした、令和2年度の地域福祉活動に活用されています。

引き続き、賛助会員の募集、受付を行っております。

賛助会費は、身近な地域福祉活動をささえる大切な資金です。ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### あなたも資金面から、地域の活動に参加しませんか？

2月を中心に、町会・自治会のご協力をいただき、賛助会員の募集を行っておりますが、麻生区社会福祉協議会の事務所でも随時、受付しております。ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

賛助会費 1口 1,000 円 電話 044 - 952 - 5500

## コロナに負けない 地域福祉活動！

賛助会費の7割は、地域でお住まいの方々に組織している、地区社会福祉協議会の活動費として役立てられています。

麻生東地区社会福祉協議会、柿生地区社会福祉協議会では、コロナ禍において、計画していた事業が予定どおり行えない中でも、できることを考え、地域福祉活動をすすめています。

柿生地区社会福祉協議会では、地区内の小学校・中学校・高校・養護学校・保育園・特別養護老人ホーム等32団体に手肌用清浄ローション5リットルを6月にお届けする取り組みを行いました。



清浄ローションを柿生中学校田中校長に手渡す柿生地区社協久保倉会長

麻生東地区社会福祉協議会でも、例年、実施している敬老祝いの品の贈呈を実施するために、お知らせを作成し、新聞折り込みで周知するなど、コロナ禍でも地域福祉活動が実施できるように創意工夫をし、活動しています。



## コロナ禍における 麻生区社協の取組報告

## ●マスク回収事業 ～“地域の力”で乗り越えよう！

麻生区社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響による深刻なマスク不足を受け、令和2年5月26日から9月30日まで、福祉パルあさお内に「マスク回収BOX」を設置し、未使用のマスクを集めて、必要としている福祉施設や保育施設に川崎市社会福祉協議会を通じて配布しました。

これまでに、区内外の個人、団体、企業等から、政府支給マスクを含む布マスクが1,455枚、子ども用を含む不織布マスクが4,281枚、手作りマスクが279枚、ウレタンマスクが30枚の計6,045枚と、この他にもインナーマスク・取り換えシートが110枚、医療用ガーゼ10mのご寄付をいただきました。

このような時だからこそ、地域でつながり、支え合うことの大切さが求められています。「いま、出来ることで地域の力に…」多くの皆様のあたたかいご協力に心より感謝申し上げます。





## 「あさお福祉まつり」開催中止のお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者及び関係者の健康と安全を第一に考えた結果、開催を中止いたします。参加をご希望されていた方には申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

### 子育て支援委員会からのご報告

子育て支援委員会では、子育ての悩みや課題解決のための講座や交流会を企画・実施し、地域で安心して子育てができる環境づくりを目指しています。

★子育て支援講座「親のきもち・こどもの思い～「小学生なのに…」「小学生だから…」のすれ違い～」を開催しました

令和2年2月14日、小学生のお子さんがある親御さんを対象に、子どもとの関係性について考える講座を開催し、18名の方にご参加いただきました。子育て支援

委員会員でもある石井栄子氏を講師とし、小学生の脳の発達も踏まえながら、小学校2・3年生頃からの中間反抗期についてのお話をいただきました。日頃の子どもの関わりを振り返りながら、親子関係の距離感を見直し、参加者同士の交流も楽しい時間となりました。



今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、安全・安心を第一に考え、「ペアレントトレーニング参加者交流会」「子育て関連グループ交流会」「ペアレントトレーニング」「子育て講演会」の開催を中止させていただきます。次年度の開催に向けて準備してまいりますので、楽しみにお待ちください。

### 在宅福祉サービス委員会からのご報告

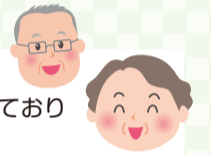
在宅福祉サービス委員会では「みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり」の実現に向けて、“地域”をテーマに講演会や懇談会を実施し、ささえあい助けあうことができる地域共生社会を目指しています。

令和2年2月12日に「地域でともに生きるを考える懇談会」ひきこもりからの脱却～体験と支援～を開催し、町会や自治会、民生



委員等の計57名ご参加いただきました。懇談会では、始めに麻生区役所の高齢・障害課の方より、麻生区の相談窓口や役割についてお話しいただきました。当事者の体験談では、ひきこもり状態にある方を支援している認定NPO法人ニュースターより当事者や、支援者の方々にお話をいただきました。講話の後、お話しいただいた皆様も一緒に各グループに分かれて「地域で共に生きる」ことについて懇談をし、日頃からお互いに支えあうことのできる地域づくりについて考える機会となりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の講演会や懇談会の形式ではなく、工夫をしながら実施できる事業を検討しております。ご理解のほどよろしくお願いたします。



### 広報啓発委員会からのご報告

広報啓発委員会では、区内に住む地域の皆様に、社会福祉への関心を深めていただけるよう広報・啓発の事業を行っています。

令和2年3月に福祉啓発映画会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響にて開催を中止いたしました。また、毎年好評をいただいている「親子福祉探検隊 介助犬に関する講演会」についても、参加者の安全の確保が難しいため、本年度は開催を中止いたします。

こどもや若い世代向けの広報紙「あさお区社協こども新聞」を令和2年3月に

発行し、9月に区内の公立小学校の1年生から6年生の皆様にご配布させていただきました。なお、紙面につきましては、麻生区社協のホームページからダウンロードすることができます。

本紙「ほほえみ」の発行については、本年度は年2回(11月・2月)の発行を予定しております。

コロナに負けない地域福祉活動の一環として、引き続き、麻生区社協のホームページや広報紙「ほほえみ」を通じて、福祉に関する広報・啓発を行ってまいります。

あさお区社協こども新聞▶



### 福祉教育推進委員会からのご報告

## “ともに生きる”を考える「あさおのふくし」

麻生区社会福祉協議会では福祉教育推進のため、麻生区内の福祉施設、障害のある方などの当事者団体、福祉活動に携わるボランティアグループ等にご協力いただき、地域全体で福祉教育に取り組めるネットワーク作りや、地域内の社会資源と福祉教育を結びつけるためのコーディネートをしています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策等を踏まえた調整をしています。

### 令和元年度 福祉教育申し込みに関する相談・紹介・調整実績

#### 申込件数

35件(延べ件数)

#### 内 訳

小学校28件、中学校4件、養護学校・大学1件、福祉施設等1件、区役所1件

※詳細は以下の表をご覧ください。

#### 本申込を通じて福祉教育に参加した方

**3,822人** (延べ人数)



### 令和元年度 福祉教育実施一覧

実施日	主催団体名	実施内容
1	5/11 麻生リハビリ総合病院	高齢者疑似体験セット貸出
2	8/29 白鳥中3年生	高齢者疑似体験、車いす体験
3	8/29 白鳥中1年生・3年生	車いすユーザーの話
4	8/29 白鳥中1年生・3年生	高齢者疑似体験、車いす体験
5	9/11 王禅寺中央小4年生	車いすユーザーの話
6	9/12 南百合丘小4年生	高齢者疑似体験
7	9/24 南百合丘小1年生	視覚障害者の話
8	10/3 王禅寺中央小4年生	高齢者疑似体験セット貸出
9	10/3 金程小6年生	車いすユーザーの話
10	10/7 王禅寺中央小4年生	視覚障害者の話
11	10/21 長沢小4年生	視覚障害者の話
12	10/29 百合丘小4年生	高齢者疑似体験
13	10/30 長沢小4年生	聴覚障害者の話と手話体験
14	11/6 王禅中央中3年生	高齢者疑似体験セット貸出
15	11/8 長沢小4年生	車いすユーザーの話
16	11/9 田園調布学園大学 学園祭	盲導犬ユーザーの話
17	11/14 千代ヶ丘小3年生・4年生	視覚障害者の話
18	11/18 百合丘小4年生	視覚障害者の話
19	11/18 千代ヶ丘小1年生・2年生	盲導犬ユーザーの話
20	11/19 千代ヶ丘小5年生・6年生	聴覚障害者の話と手話体験
21	11/19 柿生小4年生	聴覚障害者の話と手話体験

実施日	主催団体名	実施内容
22	11/21 柿生小4年生	うつ病の方の話、精神障害について
23	11/26 百合丘小4年生	聴覚障害者の話と手話体験
24	11/26 長沢小4年生	高齢者疑似体験、車いす体験
25	12/3 はるひ野小4年生	聴覚障害者の話と手話体験
26	12/23 東柿生小4年生	視覚障害者の話
27	1/9 岡上小4年生	点字・アイマスク体験
28	1/10 片平小4年生	高齢者疑似体験、車いす体験
29	1/14 岡上小4年生	視覚障害者の話
30	1/17 岡上小4年生	聴覚障害者の話と手話体験
31	1/20 片平小4年生	車いすユーザーの話
32	1/21 岡上小4年生	高齢者疑似体験、車いす体験
33	1/22 片平小4年生	視覚障害者の話
34	1/24 岡上小4年生	車いすユーザーの話
35	1/25 麻生区役所地域みまもり支援センター 白山こども文化センター	高齢者疑似体験

令和元年度 小学校・中学校・高校の先生との福祉教育についての懇談会  
～学校の先生と地域の方とで福祉教育の意義と今後の展開について懇談しました～

参加者

**28名**





## 麻生区内老人いこいの家の利用について

麻生区内7館（王禅寺、片平、白山、麻生、百合丘、岡上、千代ヶ丘）の老人いこいの家は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための川崎市行政運営方針に基づき、利用の制限をさせていただき再開しております。

### 実施している事業

- ・囲碁、将棋、麻雀、入浴（王禅寺、白山、千代ヶ丘のみ）
- ・いこい元気広場、マッサージ健康教室
- ・運動を伴う活動（マスク着用）
- ・一部の教養講座

### 実施していない事業

- ・カラオケ
- ・ハーモニカやオカリナなど吹奏系

### 施設利用にあたっての留意事項

- ・マスクの着用（着用のない場合は利用できません）
- ・自宅での検温（受付でご記入いただきます）
- ・入退館時の手指の消毒 ・定期的な換気の実施
- ・利用者同士、適切な距離を保つ（ソーシャルディスタンス）
- ・お茶の用意はしておりませんので、各自ご持参ください。



問合せ先：麻生区社会福祉協議会 TEL 044-952-5500

## ご寄付ありがとうございました。

平成31年4月1日～令和2年3月31日 寄付金額 **388,673円**

寄付物品：使用済み切手、カレンダー、碁石・碁盤

### 寄付者氏名（順不同・敬称略）

- 学校法人 桐光学園中学高等学校
- 東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体川崎国際生田緑地ゴルフ場
- イトーヨーカ堂 新百合ヶ丘支部
- おやし考
- 海保 和夫
- 川崎西青色申告会
- ぐる～ぶコスモ
- 西松 富士江
- ふきのとう
- 古徳 武
- 和久井 光一郎
- 内木場 由佳子
- COOP 千代ヶ丘店
- コープあさお店
- 市営サンラフレ百合丘自治会
- 住友生命
- はずきの会
- 渡辺 重志
- 匿名7件



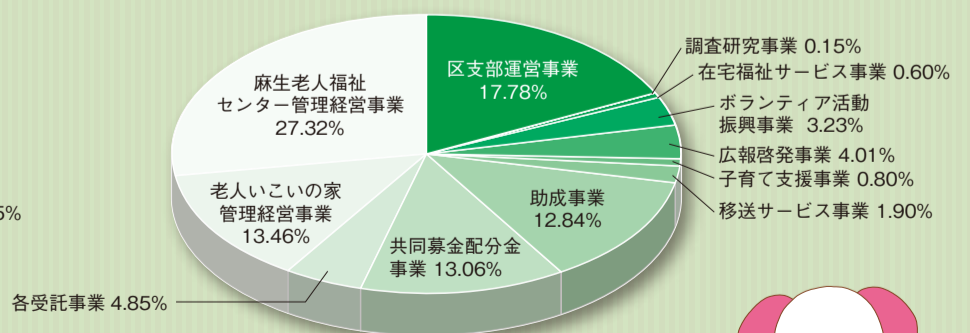
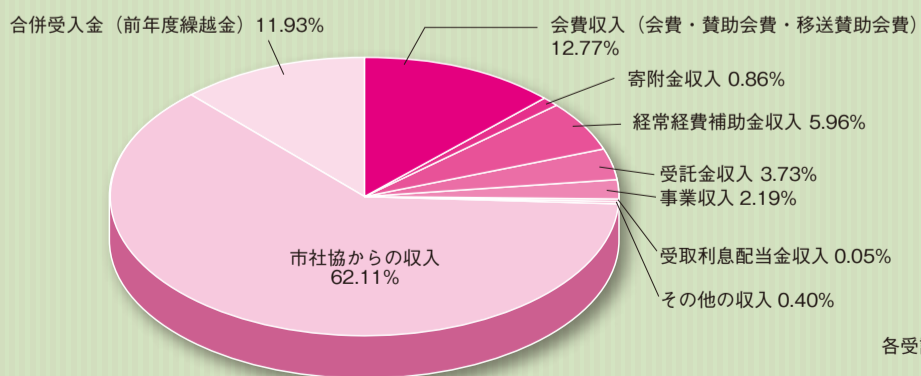
## 令和元年度麻生区社会福祉協議会 事業報告・決算報告（共同募金配分金も含む）総事業費

1 法人運営事業 (9,117,997円)	社会福祉協議会の経営及び運営全般を担います。
2 調査研究事業 (41,687円)	第3期地域福祉活動計画の進行管理を行いました。
3 在宅福祉サービス事業 (266,870円)	区民の在宅福祉を支えるため、地域住民や関係団体と協力して事業をすすめました。 ・地域の関係づくりの大切さを考える講演会の開催 ・地域でともに生きるを考える懇談会の開催
4 ボランティア活動振興事業 (1,253,548円)	区内のボランティア活動の活性化と継続活動の支援、人材育成の推進を図りました。 ・ボランティア相談コーナーの開設 ・情報紙「ぼらぼら広場」の発行 ・福祉教育の推進 ・ボランティア養成講座、チャレボラなどのボランティアを増やすための講座開催 ・ボランティア受入担当者向け講座の開催
5 広報啓発事業 (2,347,313円)	区民へ地域福祉の広報啓発を図り、福祉活動に積極的な参加を呼びかけました。 ・広報誌「ほほえみ」発行（年3回） ・介助犬とふれあう講座の開催
6 子育て支援事業 (402,686円)	子育てにおける悩みや課題を解決できるような講座の開催、支援に係る人材の育成をしました。 ・子育てグループ交流会の開催 ・子育て中の親向けの講演会の開催 ・ペアレントトレーニング講座の開催（年4回）
7 移送サービス事業 (1,086,444円)	区内在住で、車いす利用などにより移動することが困難な方に対して、福祉車両「ロッキー号」による移送サービスを実施しました。（150件）
8 助成事業 (8,027,340円)	地区社協や区内会食・配食団体等に対して助成金を交付し、地域福祉活動の充実を図りました。 ・賛助会費の財源をもとに、麻生東地区社協・柿生地区社協へ活動費の交付 ・高齢者ふれあい活動支援事業
9 共同募金配分事業 (7,659,734円)	共同募金の配分金を財源として事業を実施しました。 ・年末たすけあい配分事業 ・ボランティアグループや地区社協等への活動助成 ・あさおオモチャとしょかん運営 ※上記事業の他にも、共同募金配分金を充当して各種の事業を実施しています。
10 受託事業 (35,284,557円)	・福祉パルあさお管理運営事業 ・生活福祉資金貸付事業 ・あさお福祉まつりの開催（11月） ・老人いこいの家ミニデイサービス事業 ・麻生区あんしんセンター ・麻生老人福祉センター指定管理事業 ・老人いこいの家指定管理事業

## 令和2年度 事業計画・予算について

### 重点項目

- 1 区民の福祉への理解を促進する福祉啓発の推進と社会福祉協議会の広報・啓発の強化
- 2 地区社会福祉協議会を中心とする住民主体の小地域福祉活動の支援及び地域包括ケアシステムの構築に向けた地域力向上の取り組み
- 3 ボランティア活動振興センター事業（福祉教育を含む）の充実強化
- 4 賛助会員増強の取り組みと区社協自主財源の確保
- 5 今後の麻生区社会福祉協議会のあり方についての検討



麻生区社協  
ボランティア  
活動振興センター

# ぼらぼら

第42号

## 令和2年度 麻生区ボランティア活動振興センター 各事業について

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者や関係者の健康、安全を第一に考えました結果、下記の事業は開催の変更・中止させていただくこととなりました。

### 「ぼらぼら広場」(奇数月発行)

5月から発行を休止しております。  
今後の発行につきましては、その都度状況を鑑み検討してまいります。

### ボランティアの相談について

「ボランティア相談コーナー」は当面の間、中止しておりますが、麻生区社会福祉協議会の窓口や電話にてボランティアの相談を受付けております。お気軽にご相談ください♪

【お問合せ】麻生区福祉協議会 地域課 / 電話：044 - 952 - 5500

### ボランティア関連講座・交流会について

チャレボラ 2020	開催中止
フォローアップ交流会	
ステップアップ講座	
ボランティアのつどい (交流会)	



麻生区ボランティア活動振興センターでは、事業が安全に実施できる範囲で開催を検討しております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



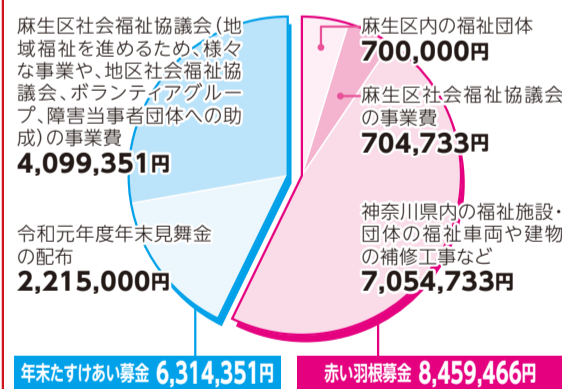
## 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。募金募集期間10月1日～3月31日

赤い羽根共同募金運動は、社会福祉法に定められた公的な募金運動で、10月1日から全国一斉に行われています。今年も、新型コロナウイルス感染症の社会的な影響を踏まえて、例年の募金期間である10月1日から12月31日までの3ヵ月間に加えて、翌年3月末までの6ヵ月間を募金期間として実施しています。

集められた募金は、麻生区内の福祉保健活動や、その一部を神奈川県内の福祉施設・団体の福祉車両や建物の補修工事などに役立てられています。また、国内の大規模災害時の災害ボランティア事業やコロナ禍での緊急支援事業にも活用されています。

### 令和元年度の麻生区に集まった募金のつかいみち

共同募金寄付総額 **14,773,817円**  
(赤い羽根募金+年末たすけあい募金)



赤い羽根共同募金運動の期間(令和2年10月1日～令和3年3月31日)、神奈川県共同募金会オリジナルピンバッジ、川崎フロンターレコラボピンバッジの募金を麻生区社会福祉協議会(神奈川県共同募金会川崎市麻生区支会の事務局)の窓口で取り扱っています。

数に限りがありますので、下記までお問合せください。

問合せ 神奈川県共同募金会  
川崎市麻生区支会(麻生区社会福祉協議会内)  
電話 044 - 952 - 5500



## 福祉パルあさお施設利用の制限について

福祉パルあさおでは、福祉を目的とした活動・福祉のボランティア活動のために、会議や打合せ、軽作業を行えるスペースを無料でお貸ししておりますが、新型コロナウイルス感染の拡大防止、ならびに、コロナ禍における生活福祉資金特例貸付施策実施のため、**12月28日(予定)まで**、次のとおり利用制限をさせていただきます。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

**大研修室(予約制)** .....  
利用時間 午前9時～正午 午後1時～午後4時30分 利用人数 20名以内

**フリースペース** .....  
利用時間 午前9時～午後4時30分 利用人数 12名上限 ※上限人数を超える場合には、入室をご遠慮願うことがあります。

**小研修室** .....  
生活福祉資金特例貸付の相談スペース確保のため、利用を中止とさせていただきます。



火曜日・木曜日の夜間(午後5時～午後9時)及び土曜日、日曜日  
は閉館いたします。

※ご利用の際には、必ずマスクの着用をお願いいたします。